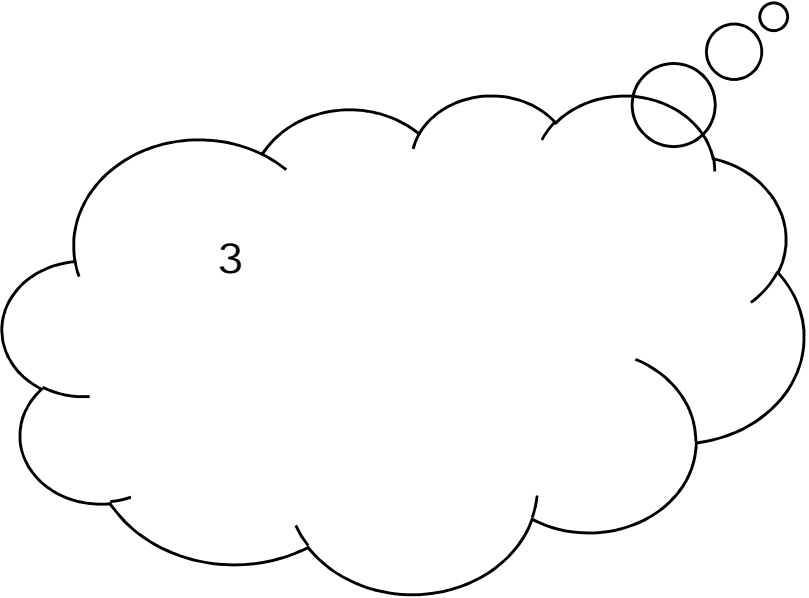


令和3年度 認知症ガイドブック について

- ・ 認知症ガイドブックの改訂

改訂の目的(理由)

- 認知症ガイドブックの目的を果たすため、第8期計画関連事業を盛り込むとともに、掲載情報を最新の内容にアップデートする。



令和3年度新規事業
もの忘れ検診の対象者への
チェックリストなどの
情報提供にも活用

ガイドブックの目的

練馬区における認知症ケアパスや相談機関、支援サービス等を区民に対して分かりやすく示し、認知症とともに安心して暮らせる方策について啓発を図る。

令和3年度版 認知症ガイドブックの概要

・主な対象

認知症の早期発見・早期対応の対象となる
前期高齢者および家族等

・発行部数

初版（平成28年3月） 3万3千部

改訂版（平成30年4月） 1万部

改訂2版(令和2年4月) 5千部

令和3年度(令和3年4月) 5千部

もの忘れ検診事業配付分を除く

・仕様

A4判、20頁

・主な配布先（周知方法）

区立施設等、医師会・薬剤師会等、居宅
介護事業所等

・今後のスケジュール

年度	月	作業内容
2	1	第3回認知症専門部会 改訂案の検討
	2	校正
	3	第2回在宅療養推進協議会 改訂案の報告
3	4	発行、配付

改訂の内容（案）

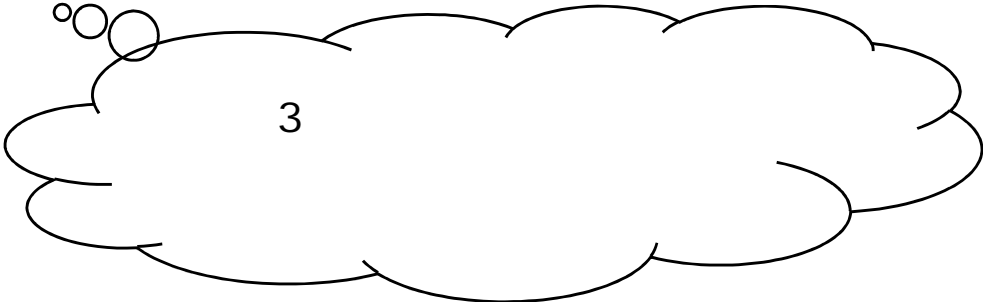
- 改訂の方法

第8期計画関連事業を盛り込む。改訂2版の内容を活かし、項目を加除修正するものとしイラストの精選・縮小、既存項目の組換え等により対応する。

- 版数の変更

版数表記から年度表記へ。

次版は令和4年度版を発行予定。



令和3年度版で改訂しきれない内容は引き続き検討していきます

新規項目

もの忘れ検診（6ページ）

認知症に早期に気づき、適切な支援を開始するための「もの忘れ検診」について紹介する。

チームオレンジ活動（10ページ）

チームオレンジ活動についてイラストを用いて紹介する。コラムで本人ミーティングについて説明する。

介護する人がひとりで悩まないために（11ページ）

家族介護者がカフェやサロンにおいて身近な地域で継続的な支援を受けられるよう、事業を再編することに伴い、介護家族を支援する取り組みについて、まとめて紹介する。

主な見直し・修正項目

ページ	記事名	内容
4	認知症は誰でもなる可能性があります	認知症高齢者数の統計データの更新
5	人生会議（ACP）について	コラムから記事へ
5	運転免許証の自主返納について	掲載ページの移動
6	気づきのきっかけとなる生活上の変化	イラストの一部変更
1 2	福祉サービスの利用やお金の管理に不安のある方はご相談ください	改訂2版「成年後見制度」記事を見直し
1 2	仕事と介護の両立のために	コラムにより介護休業制度の情報提供を行う。 区が発行した「仕事をつづけながら介護をするために」の配布終了により現行5ページの記事を変更し掲載ページを移動
1 3	医療と介護の情報サイト	イラストの変更
1 4・1 5	「認知症かな？」と思ったら	介護学べるサロン、介護相談・交流カフェの追記。 イラストおよび名称の更新予定
1 6・1 7	認知症の状態と利用できるサービス	チームオレンジ、介護相談・交流カフェの追記等
1 8	認知症とともに安心して暮らし続けるために	認知症初期の本人と本人ミーティング・チームオレンジ活動との関わりの事例に更新
2 0	気になることがあったらすぐ相談しましょう	地域包括支援センターの担当地域変更に伴う修正予定